

21034 ファミリーソーシャルワーク論 Studies in Family Social Work		2 年次～ 通年 4 単位	
担当者	芳賀 英友	履修可能学科	E Pe Pc C W F N
		関連資格	
サブタイトル	家族と家庭を考える		
授業内容 ・ ねらい	<p>この授業では、家族と家庭両方に焦点をあて、まず人がその人らしく幸福に暮らすために、家族や家庭はどのような機能や役割を果たすのか学生の皆さんと共に考えたいと思います。</p> <p>人は一人では生まれてこない。どんな人にも生死の別こそあれ、必ず家族が存在し、その生活を展開している家庭です。そこで、この授業では、まず家族・家庭についての理解を深めたいと考えています。</p> <p>そして、現在家族や家庭が抱えている社会福祉の課題を掘り下げ、社会福祉の支援の現状を知ると共に、今後のファミリーソーシャルワークはいかに課題解決に取り組むべきか、課題の発生の予防的支援も含めて、学生の皆さんと共に考えたいと思います。</p>		
授業計画	前期 <ul style="list-style-type: none"> ○ ファミリーソーシャルワークとは ○ 家族とは ○ 家庭とは ○ 我が国の家族支援の現状 ○ 我が国の家庭支援の現状 	後期	<ul style="list-style-type: none"> ○ ファミリーソーシャルワーク実践の現状 * 事例研究 * 実践現場の見学 * 外部講師の講義 ○ ファミリーソーシャルワークの課題 ○ 今後のファミリーソーシャルワークの展望
教科書 参考書	授業内で随時指定。		
評価方法	前後期各々の期末レポート及び、授業内レポートを総合評価する。		
事前準備学習 履修条件等	授業内の私語・飲食はご遠慮下さい。		